

新型コロナウイルス関連情報（5月7日）

【ユナイテッド航空の運行再開】

ユナイテッド航空は成田—ニューアーク間の路線について、6月6日から週3便体制で運行を再開することを発表しました。

（ユナイテッド航空ホームページ）

<https://hub.united.com/united-pr-schedule-update-20200506-2645939929.html>

【在米日系企業への緊急アンケート調査結果】

4月28～30日、在米日系企業の新型コロナウイルス対策について、日本貿易振興機構（ジェトロ）が緊急アンケート調査を行いました。調査結果は以下のページでご覧になれます。

https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/covid-19/us/doc_us_20200501.pdf

【州政府等による措置等のポイント】

（注）各州政府の措置等についても、できる限り正確な情報を記載するよう努めておりますが、ご自身に関係する事項については、米側当局が提供する情報に依拠してください。

◎（NY州）クオモ知事のメッセージ（5月7日）

－ 昨5月6日の総入院者数は8645人と3月28日以来初めて9000人を下回り（24日連続減少）、一日の入院者数（直近3日間平均）も607人と3日連続で700人を下回った（6日連続減少）。また、同日の死者数は231人と7日連続で300人を下回った。全ての数が減少傾向にあるのは良いことではあるが、推移をみれば感染の拡大は急激である一方で減少には時間がかかっていることがわかる。

－ 最前線で働く方々の保護は最優先事項であるため、州は、警察、交通機関従事者、医療従事者に対して抗体検査をしてきた。この度、州南部の25の医療機関で2万7000人の医療従事者に行った抗体検査の結果が判明したところ、医療従事者の陽性率は一般州民の陽性率よりも低いことが判明した（注）。医療従事者の方が高い陽性率を示すことを恐れていたが、この結果は非常に良いものである。また、このことは、(1)医療従事者は個人防護具（PPE）等により保護されるべきであること、(2)マスクや手袋の着用、消毒ジェルの使用は機能するということの2つを示している。

（注）本日発表された検査結果は以下のとおりです。

ウェストチェスター群：医療従事者の陽性率6.8%（全体の陽性率13.8%）

NY市：同12.2%（同19.9%）

ロングアイランド：同11.1%（同11.4%）

－ 州民への財政支援も重要である。州北部の農家はコロナウイルスの影響を大きく受けて

おり、例えば乳製品等が売れないため廃棄している一方、州南部の州民は十分な食料が得られない状況にあるため、州は2500万ドルの「Nourish New York Initiative」を立ち上げた。同イニシアティブでは、州北部の2100以上の農家から食料や製品を買い上げ、州全域の50以上のフードバンクに提供し、来週までに州内2万以上の家庭が食料・食品を受け取る予定。今後6ヶ月で280万ガロンの牛乳、820万個のヨーグルト、1010万ポンドのリンゴ、1000万ポンドのキャベツを提供する。

- 居住用・商業用を問わずテナントの立ち退き又は居住用・商業用財産の差し押さえを禁止した行政命令の期限を、現在の6月20日から8月20日まで60日間延長することとする。また、この期間に発生した家賃の延滞金等の請求を禁止するとともに、セキュリティデポジットを家賃の支払いに充当することを認める。

◎ (NY市) デブラシオ市長のメッセージ (5月7日)

- これまで実施してきたウイルス検査に加えて、市民が無償で抗体検査を受けられるように、ブルックリンの East New York、ブロンクスの Morrisania、マンハッタンの Upper Manhattan、クイーンズの Long Island City、スタテン島の Concord に検査センターを開設する。検査センター近隣の住民を優先して、予約制により計14万件(5000件/日)を来週から検査を実施する予定。検査を受けた方は24-48時間で結果を受け取ることができる。

- 遠隔診療を拡大し、80%の外來治療(1万6000件/週)を遠隔診療により実施することを目指す。通話料無料のホットラインである 1-844-NYC-4NYC (1-844-692-4692)を活用してほしい。

- 家庭内暴力とジェンダーに基づく暴力(Domestic and Gender-based Violence)をなくすことも重要である。もしも自宅が安全でない場合、ホットラインである 1-800-621-4673 を活用してほしい。

◎ (NJ州) マーフィー知事のメッセージ (5月7日)

- 新規入院者数を地域別で見ると、南部が一番多く、北部が一番少ない。新型コロナウイルスの波は、最初に感染が拡大した北部から南部へと移行している。州南部は、昨日1日で、新規入院者数が129人で、新たに退院した人数は118人と、新規入院者数の方が多い(州全体では、昨日1日で、新規入院者数は325人、新たに退院した人数は460人)。

- 州労働局は、失業保険申請を3月15日以来、これまで100万件以上受領しており、19億ドル分の失業保険を給付した。連邦のPUA(Pandemic Unemployment Assistance)については、先週一週間で、72,000件の手続きを行った。手続きの遅滞など、不便をかけると思うが、州労働局職員は、総出で対応しているので、もう少しの間辛抱頂きたい。また、失業に関する支援・求人募集等を州ウェブサイトにもまとめているので、紹介する。

https://covid19.nj.gov/work?fbclid=IwAR0qX6eewP3cAm2EDJ_jhcXBSYniAyyRNiD_rslY0_kg

[8ZVWeHNPV4WLWcPk](#)

- 介護施設の状況改善のため、120人のNJ州兵を今週末から派遣し、支援する。
- 今週末は母の日。辛いですが今年はオンライン等でお母さんへ感謝の気持ちを伝えてほしい。州立・群立の公園及びゴルフ場を先週末から再開させたが、これまで悪い報告はなく、上手くいっている。引き続きの協力をお願いする。
- Rite Aidが事前予約制のウイルス検査を新たに11店舗で実施する。州内のウイルス検査のサイトを下記ページにまとめている。

NJ ウイルス検査：https://covid19.nj.gov/faqs/nj-information/general-public/where-and-how-do-i-get-tested-for-covid-19-in-new-jersey-who-should-get-testing?fbclid=IwAR29Jck89wVze4cv0q_jIhdo_t1URAEUCxV1pnRTr7jYviDUMAPghNQycIk

◎ (PA州) 住宅等の立ち退き・差し押さえの制限に関する行政命令の発出、自営業者等の失業給付対象期間の拡大

・本5月7日、ウォルフ知事は、賃料・ローンの延滞による住宅等の立ち退きや差し押さえを7月10日(金)まで制限することを規定した行政命令に署名しました。また、知事は合わせて、支払いが困難な場合は借入金融機関や家主に連絡することを推奨しました。なお、5月11日(月)までは州最高裁判所の決定により、延滞による立ち退きや差し押さえに関する法的手続きを行うことが停止されています。

詳細については以下のサイトをご覧ください。

<https://www.governor.pa.gov/newsroom/gov-wolf-attorney-general-shapiro-announce-protections-from-foreclosures-and-evictions-through-july-10/>

・本5月7日、PA州労働産業省は、自営業者、独立請負事業者、ギグワーカーに関する失業保険給付の対象期間を拡大することとし、1月27日または新型コロナウイルスにより失業した最初の週のいずれか遅い方に遡って、CARES法による失業保険給付額の上乗せ制度(Pandemic Unemployment Assistance)への申請が可能となったことを発表しました。

申請等の手続については以下のサイトをご覧ください。

<https://www.uc.pa.gov/unemployment-benefits/file/Pages/Filing-for-PUA.aspx>

◎ (PA州) レヴィンPA州保健省長官のメッセージ(5月7日)

- 本7日に発表した新たな死者数は310人で大きく増加しているが、これは、先日に引き続いて各地域、特にフィラデルフィア市の保健当局からの報告データの整合作業の結果によるものであり、過去数週間に亡くなった方の数の増加を反映したものの。全体として、州内における新たな感染者の発生は減少傾向にあると考えている。

◎ (DE州) 大統領選挙予備選の7月7日への延期

・本7日、カーニーDE州知事は、4月28日から6月2日に延期されたデラウェア州の大

統領予備選挙の日程を、更に、7月7日へ延期すると発表しました。また、全州民に郵便投票を可能にするとしました。

◎ (DE 州) 一部の小売業等の営業再開

・明8日(金)午前8時から、デラウェア州では一部の小売業等の限定的な営業が許可されます。本7日、カーニーDE州知事は行政命令でその内容を発表しました。

● 厳格な距離確保を守り、車に乗ったままでの受け取りによる営業が認められる業種

- ・デパート、衣服店、靴屋
- ・手芸店、趣味用品店
- ・本屋、定期刊行物販売店
- ・オフィス用品、文房具、ギフト用品店
- ・タバコ、電子タバコ店
- ・中古品販売店
- ・電化製品店
- ・ビデオ、ビデオゲーム、コンピューター・ゲーム・レンタル店
- ・その他総合商店

● 予約制による営業が認められる業種

- ・質屋
- ・家具屋
- ・宝石、鞆、皮革製品店
- ・音楽及び楽器店
- ・美容室・理髪店(顧客は必要不可欠な業種従事者のみ)
 - ・ヘアケアのみ
 - ・同時時間帯に二人以上の予約を取ることは不可(ただし顧客とスタッフは1対1)
 - ・次の顧客が入店するまでに15分の間隔を開け、必要な清掃を行う
 - ・入り口のドアは施錠する(予約客以外が入店することを防ぐため)
 - ・可能な限り6フィートの距離措置を取る
 - ・顧客とスタッフは常にマスクなどのFace coveringを着用
 - ・65歳以上やリスクの高い人は美容室等を利用しないことが強く推奨される
 - ・顧客はコロナウイルス感染の恐れがある場合は予約をキャンセルする必要がある
 - ・スタッフは顧客が変わるたびに石鹸とお湯で手洗いする
 - ・雇用主は、スタッフの体温を毎日管理する
 - ・待合場所は常に清潔にする
 - ・雑誌等の閲覧は禁止

● ゴルフ場のカートの使用許可

● ドライブインシアター(車に乗ったまま映画が鑑賞できる映画上映施設)の営業許可

◎ (WV州) ジャスティス知事のメッセージ (5月7日)

- 昨7日、州保健局及び州兵に対し、介護付き住居のスタッフ及び入居者、託児所のスタッフにウイルス検査を実施することを義務付ける行政命令を発出した。WV州は全介護施設のスタッフ及び入居者に対しウイルス検査実施を義務付けた最初の州であるが、介護付き住居のスタッフ及び入居者にウイルス検査を義務付ける試みも全米で初である。

州政府ウェブサイト：<https://governor.wv.gov/News/press-releases/2020/Pages/COVID-19-UPDATE-Gov-Justice-orders-testing-at-all-daycares-assisted-living-facilities-and-residential-care-communities.aspx>

- ウイルス検査の累計陽性率は2.24%、現在新型コロナウイルスに感染している人数より、回復している人数の方が多く、その差も日に日に開きつつあり、良い傾向。

◎ ビジネス関連情報

・各州等のビジネス関連情報は以下をご覧ください。

<https://www.ny.us.emb-japan.go.jp/oshirase/covid19-sb.html>

【感染者数等に関する情報】

5月7日現在、当館管轄内における新型コロナウイルスの感染者数及び死者数は以下のとおりです。(カッコ内は前日の数)

○ニューヨーク州：感染者数 327,469名(323,978名)、死者数 20,828名(20,597名)

・感染者数内訳(主なエリア)

ニューヨーク市：感染者数 180,216名(178,351名)、死者数 13,763名(13,634名)

NY市の内訳

クイーンズ区： 55,450名(54,880名)

ブルックリン区： 48,550名(47,974名)

ブロンクス区： 40,181名(39,839名)

マンハッタン区： 23,529名(23,257名)

スタテン島区： 12,506名(12,401名)

ナッソー郡： 37,593名(37,350名)、死者数 2,340名(2,325名)

サフォーク郡： 35,892名(35,543名)、死者数 1,599名(1,574名)

ウエストチェスター郡： 30,708名(30,426名)、死者数 1,305名(1,285名)

ロックランド郡： 12,280名 (12,204名), 死者数 404名 (400名)

○ニュージャージー州：感染者数 133,635名 (131,890名), 死者数 8,801名 (8,549名)

○ペンシルベニア州：感染者数 52,915名 (51,845名), 死者数 3,416名 (3,106名)

○デラウェア州：感染者数 5,939名 (5,778名), 死者数 202名 (193名)

○ウエストバージニア州：感染者数 1,287名 (1,276名), 死者数 51名 (51名)

○コネチカット州フェアフィールド郡：感染者数 12,679名 (12,455名), 死者数 977名 (952名)

○プエルトリコ：感染者数 2,031名 (1,968名), 死者数 102名 (99名)

○バージン諸島：感染者数 66名 (66名), 死者数 4名 (4名)

【医療関係情報】

◎CDCはホームページ上で新型コロナウイルスの典型的症状として「熱、咳、息切れ」を挙げています。これらの症状があり、感染が疑われる場合は医療機関に電話で相談をした上で、医療機関の指示に従って受診してください（特定の医療機関がない場合には地元保健当局等（NY市の場合は311）に電話してください）。

CDC ホームページ：<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-nCoV/index.html>

・新型コロナウイルスに関する予防措置については以下のサイトをご覧ください。

<https://www.ny.us.emb-japan.go.jp/oshirase/2020-refs.html>

・ニューヨーク市作成の新型コロナウイルスに関するファクトシート（発症した場合等の対応が日本語で記載されています）

<https://www1.nyc.gov/assets/doh/downloads/pdf/imm/coronavirus-factsheet-jp.pdf>

◎当地の病院やクリニックは、完全予約制を導入し、付き添い人数を制限（一人のみ）するなど予防措置をしながら外来を受け付けているところが多い模様です。また、一部の病院では電話診察、オンライン診療（有料）を導入しているところもあるようです。ただし、当地の医療事情については、日々状況が変化しますので、皆様ご自身で病院やクリニックのHPや直接電話するなどして、ご確認くださいようお願いします。

【領事窓口業務日及び受付時間、検温、マスク等の着用について】

◎在ニューヨーク日本国総領事館では、現在、領事窓口の業務日を月・水・金（除、休館日）の週3日とし、受付時間を10時30分ー13時に短縮しています（査証（ビザ）の申請受付については12時ー13時）。なお、電話でのお問い合わせは月曜ー金曜まで受け付けております。また、ご来館の際にはマスク着用をお願いするとともに、ご来館時に当館ビル1階受付にて検温（摂氏37.5度以上の場合は入館をお断りしています。）を実施しております。

詳細は以下リンク先をご参照ください。

<https://www.ny.us.emb-japan.go.jp/oshirase/2020-03-30.html>

◎当館ホームページ上に新型コロナウイルス関連情報のページを作成しております。

<https://www.ny.us.emb-japan.go.jp/oshirase/2020-refs.html>

御不明な点がございましたら当館まで御連絡をいただけますようお願いいたします。（電話：212-371-8222）

■ 本お知らせは、安全対策に関する情報を含むため、在留届への電子アドレス登録者、「緊急メール／総領事館からのお知らせ」登録者、外務省海外旅行登録「たびレジ」登録者に配信しています（本お知らせに関しては、配信停止を承れませんのでご了承願います。）。

■ 本お知らせは、ご本人にとどまらず、家族内、組織内で共有いただくともにお知り合いの方にもお伝えいただきますようご協力のほどよろしく願いいたします。

■ 在留届、帰国・転出等の届出を励行願います。

緊急時の安否確認を当館から行うために必要です。

以下のURLから所定の用紙をダウンロード後、（212）888-0889 までご連絡ください。

<http://www.ny.us.emb-japan.go.jp/jp/b/02.html>

■ 在ニューヨーク日本国総領事館

299 Park Avenue, 18th Floor, New York, NY 10171

TEL: (212)-371-8222

HP: <http://www.ny.us.emb-japan.go.jp/jp/html/>

facebook: <https://www.facebook.com/JapanConsNY/>

twitter: https://twitter.com/JapanCons_NY
